

平成25年9月18日

場所：花水木

夢甲斐塾 9月 運営会議議事録

○夢甲斐フェスタ【別紙資料2枚】

- ・体験、展示、販売の部分をできるだけ塾生の参加を募って懇親会へつなげたい。
- ・介護体験のようなものを入れてみてはどうか。
- ・11:00～17:00の体験、展示、販売の部分でダレない仕組みづくりを。
- ・お祭りというイメージから歌や踊りのようなものがあったらどうか。10期のあゆみさんの歌やフラダンスについて相談する方向へ。
- ・昼食はもちつきや、ヴァルトさんのパン、奥秋さんのお寿司などを出してもらってはどうか。
- ・郷育フォーラム関係者からの挨拶を18:00まで延長して、夢甲斐塾に出てきていない1～3期の塾生から話を聞いてはどうか。
- ・今後夢甲斐カフェでも同様のことを企画しているので、そちらと合わせて選定を進めていく。
- ・塾生1人と外部の5つの団体からそれぞれ10分ずつお話いただく。
 - 外部の団体については郷育フォーラム関係で柴田事務局長から声をかける。
- ・これまでの変更点として、懇親会の中でフェスタ出席者全員が近況報告をおこなうことを想定。(懇親会の始めと中間あたりの2回に分けておこなう。)
- ・基調講演を入れてから懇親会にしてはどうか？
 - ワインツリーズを立ち上げた2期の渡辺正一郎さん
- ・郷育フォーラムで夢甲斐フェスタの宣伝を。
- ・10/20のがんフォーラムでもチラシを配って一般の人を呼び込むようにする。
- ・10月の月上旬にチラシデータを柴田事務局長へ。

○フェスタ冊子(立志出杭)【別紙資料1枚】

- ・中面の内容については、9/20の塾長例会の前に行われる、上甲塾長と倉嶋笛吹市長の対談内容を掲載することを1つの案として考えている。
 - ※倉嶋笛吹市長は夢甲斐塾創設時に塾長の選考の際に上甲塾長を推薦した経緯あり。
- ・現時点では対談の状況が載せられるかははっきりしないが、12期生の活動報告も掲載を予定。 → 写真データの量により紙面サイズは考える。
- ・10月の事務局会議で作成案を提出する。

○甲府市総合市民会館指定管理について【別添資料1枚】

- ・前回の事務局会議から特に動きはない。
- ・管理する範囲は1階および3階で、2階の個室は遊亀公民館が別途管理
- ・収入の部分指定管理料以外の自主事業で賄えるかが重要
- ・夢甲斐塾に対しては合同経営をしてほしいということではなく、管理者となった場合に行う自主事業についてアイデアを出してもらいたい。

○13期生の松本さんについて

- ・「志」の作文提出および入塾料の支払いはされておらず、1度も参加していない。
- ・当初、13期を退会して、来期にまた入りなおしたいという話が合った。
- ・その後入倉塾頭から連絡を試みたが、来期に入りなおすことも難しそう。
- ・入会金の支払いもされていないことから、退会するというのではなく、入会していないという扱いが妥当。
- ・しかしデイリーメッセージについては1年間分の費用を支払い済み。
- ・送付先を花水木に変更して、みんなで閲覧できるようにする。 → 萩原対応。

○その他

◆11月の市民フェスタ(11/16～17)について

- ・前日に塾長例会があり、13期生の準備が厳しいことを予想し、13期生では17日の1日のみ出展することで申込み。
- ・花水木で16・17日の2日間2ブースを申し込んでいるので、そこで夢甲斐塾のPRをおこなってもいいのでは。
- ・出展料として昨年までは業者のテントを借りる必要があったが、今年は借りなくてもよいということなので、他のブースも合わせてレンタルしないこととした。

◆夢甲斐カフェ

- ・10月の終わりに長谷部さんのお店でおこなってはどうか。
- ・本人と話をし、確認できたところで再度提案したい。

◆13期生との情報のやりとりについて

- ・事務局から情報については13期リーダーを事務局のメーリングリストに追加する。
- ・13期生からの情報については、13期担当の小俣さんへ全体のメーリングリストへ流す依頼をあげてもらい、内容を確認して必要なものについて小俣さんから全体メーリングリストへ送信する。